



タメ岡家ご夫妻

60代の夫婦。大容量太陽光発電システムとスマートハイムナビを搭載して、オール電化の家で快適に暮らしている。とある日曜日、近くに暮らす息子家族が遊びに来てくれたのだが……

ファミエスマン



よりよい住まいのために日々戦うリフォーム戦士。悩みの声を聞きつけるどこからともなく登場し、知識と経験を武器に問題を解決する。

お助け ファミエスマンがやって来る!

この物語は、住まいに悩む人々とリフォーム戦士ファミエスマンがよりよい暮らしを目指した奮闘の記録である。
第7回のテーマは蓄電池。電力を貯めて、エコで経済的な生活へ!

第7回 蓄電池導入編



母さんのごはん
久しぶりだなあ

いただきます



息子家族が遊びに来たとある日曜日ー



停電か!?

なかなか復旧しないわねえ。どれくらい続くのかしら。ろうそくを出さなきゃね

母さん気をつけて! 座っていいよ、僕が探すから

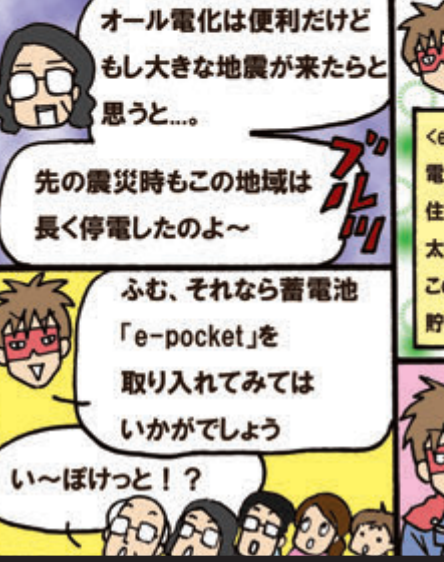


普段は父さん母さん二人だから心配だよ。

今回は短時間の停電だったけど何かがあるかわからないよなあ

電気が消えると不安感がつのりますよね

ファミエスマン

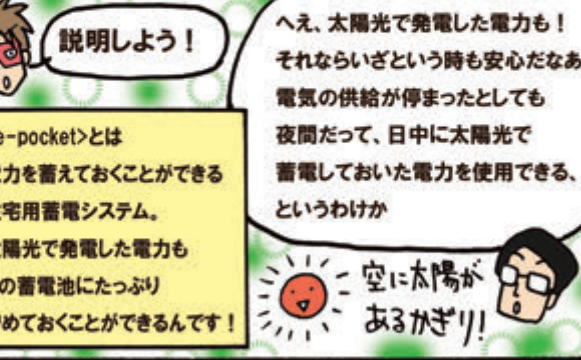


オール電化は便利だけどもし大きな地震が来たらと思うと…

先の震災時もこの地域は長く停電したのよ~

ふむ、それなら蓄電池「e-pocket」を取り入れてみてはいかがでしょう

い~ほけっと!?



説明しよう!

<e-pocket>とは電力を蓄えておくことができる住宅用蓄電システム。太陽光で発電した電力もこの蓄電池にたっぷり貯めておくことができます!

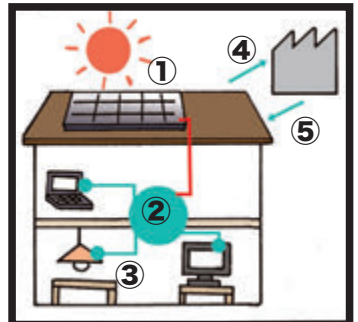
へえ、太陽光で発電した電力も! それならいざという時も安心だなあ。電気の供給が停まったとしても夜間だって、日中に太陽光で蓄電しておいた電力を使用できる、というわけか

空に太陽があるかぎり!

そうです! しかも停電したら自動的に蓄電池から電化製品に電力が送られるよう設定しておけるんです

太陽光発電の仕組みをおさらい

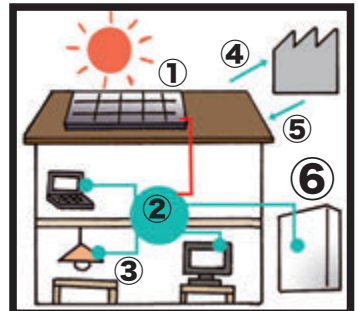
太陽光で作られた電力は、家庭で使える電力に変換され、その後、各部屋の家電製品に分配されます。蓄電池がなければ発電した電力を貯めておくことはできなかったため「使う」か「余った分は電力会社に売る」かの二択。雨天や夜間などで電力が足りなくなったら、電力会社から買います。



発電して使うまでの基本的な流れ。①電気をつくる ②変換する ③電気を使う ④電気を売る ⑤電気を買う

e-Pocketがあれば電力を貯められる!

これまでは「使う」か「売る」だった電力は、蓄電池があれば貯めることができます! 例えば、日中作った電力をすぐ使わず夜間に使うなど、時間をずらしての活用が可能。また、買った電力も貯められるので、電気料金がお得な深夜に貯めておいて、朝使うことも可能です。



基本的な流れに ⑥電気を貯める が加わります。



それなら今日みたいに慌てなくて済むわね～。でも、大きくて邪魔にならないかしら？
うちは庭が狭いし.....

まあホント！
それはいいが蓄電池って充電にえらく時間がかかるんだろう？

<e-pocket>はこんなにコンパクト！
室内に置けるから、外気温に左右される外置き型より耐久性がアップして雨風による劣化も心配ありませんよ～



いえ、わずか3～4時間で満充電になるんです

それはいい！

ところでタメ岡さん
太陽光で発電した電力は現在どのように利用されていますか？

そうですね、それも蓄電池があれば、余った電力を貯められるようになるから、今より電気代を抑えることだって可能です！

電気代が高い屋間はうちの太陽光で発電した電力を使って余った分は売電しています

おお～
すばらしい～

ただ、せっかく余っているのに自分たちで使いきれないというのももったいない気がしていたんですよ

しかも、ライフスタイルに合わせてエコなグリーンモードかオトクな経済モードに切り替えられるんです！
そして、非常時には非常運転モードが自動的に起動するんですよ

1か月後...
非常時への不安が少なくなって前よりも安心して過ごせます。電気代も安くなって暮らしにゆとりができました

そういうことか！もしもの時も携帯の充電やテレビのニュースを見たりもできそうだな。
よし、僕が母さんたちにプレゼントするよ

ありがとう！



備えあれば憂いなし！
電気を貯めて、安心と経済効率アップを手に入れましょう！

コンパクトな室内型だから劣化しにくい！

<e-Pocket>の電池は、リチウムイオン型。そのため従来の蓄電池よりコンパクトになり、納戸の中など、ちょっとしたスペースに置くことだって可能。また、4,000回以上充電可能だから長期間安心して利用できます。



室内型になり、保証期間も長くなりました。

ライフスタイルに合わせてモード選択

平常時は、グリーンモードと経済モードのどちらかが選択可能。非常時には、自動で非常運転モードに切り替わります。

グリーンモード

- 日中は発電する電力、夜間は貯めた電力を使う
- 足りない電力は電力会社から買う

経済モード

- 電気代が安い深夜に貯めて、朝晩に使う
- 電力使用のピーク時に使わないことで、社会の電力安定に役立つ

非常運転モード

- 自動で<e-Pocket>から電気を復旧する
- 日中は発電した電力を使用し、余ったら貯めて、夜間に活用する
- 使える電力は、最大(定格)1500W。家電品の消費電力表示で1200Wまでが目安